

授業構想から評価までの流れ



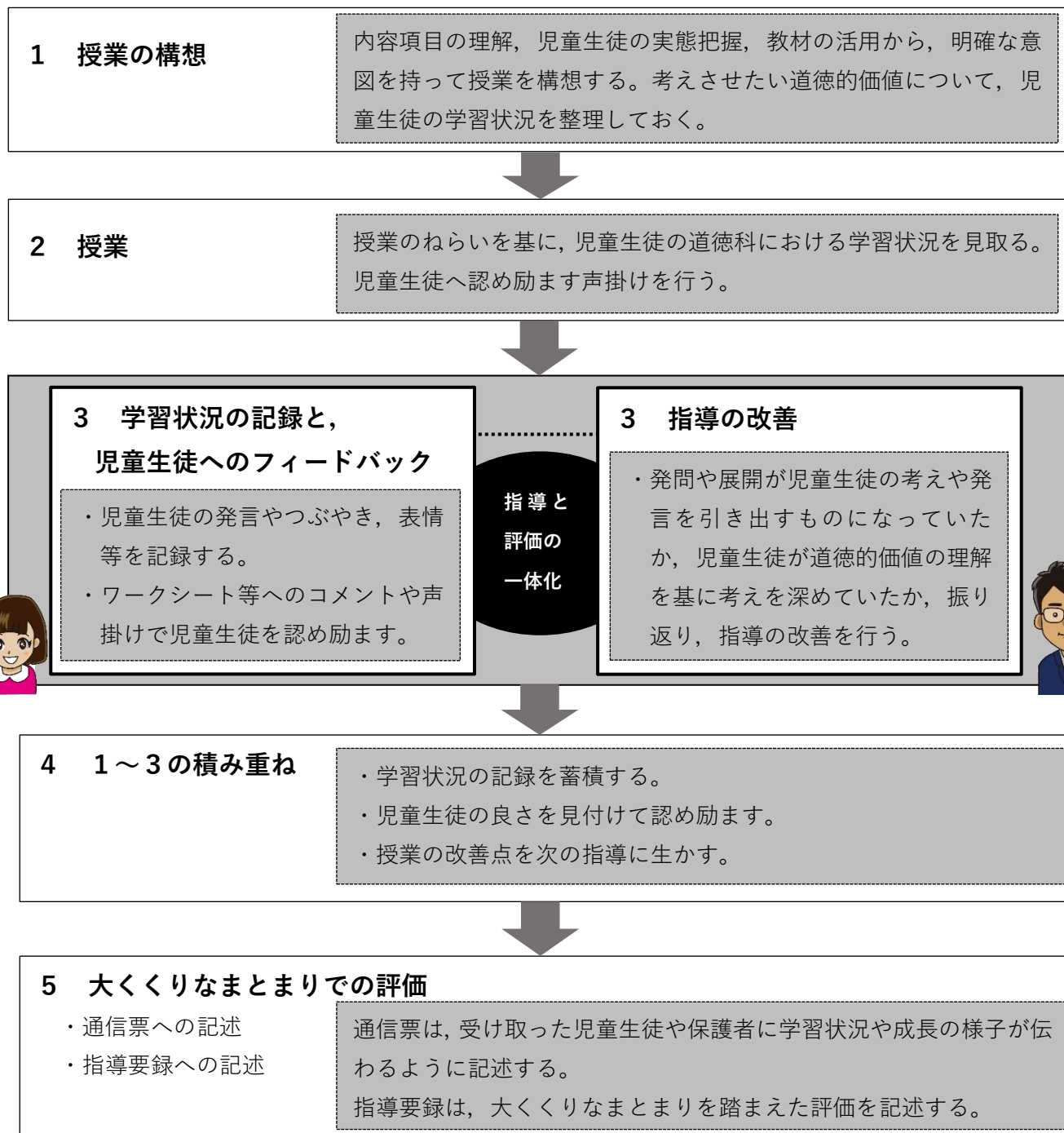
評価をするまでの流れがよく分かりません。授業で見取った学習状況を大きくくりなまとまりで評価するとはどのようなことですか。



評価までの流れのイメージが持てるように、学習状況を大きくくりなまとまりで評価する流れを紹介します。

※大きくくり…年間を学期で区切る等大まかな時間的なくくり。

■学習状況を大きくくりなまとまりで評価する流れ（例）



通信票などで，児童生徒や保護者に学習状況や成長の様子を的確に伝えるためには，毎回の授業の見取りの記録が大切だと気付きました。毎時間，授業後には，ワークシート等へのコメントや声掛けで，児童生徒を認め励ましています。また，指導の改善を意識して授業の振り返りを行っています。